

\\東京学芸大学附属国際中等教育学校/

第10回 公開研究会(1次案内)

概念的理解を志向した授業デザイン ー知識の構造化から活用・転移へー

本校では、これまで国際バカロレア教育の理念を踏まえ、教科等横断的な学びや探究的な学びを通して、生徒が知識を単に習得するだけでなく、意味ある形で活用し、新たな状況へとつなげていく授業づくりを進めてまいりました。

今年度の公開研究会では、「概念的理解を志向した授業デザイン ー知識の構造化から活用・転移へー」をテーマに、概念的
理解の構造とその表れを、①知識の構造を理解する、②意味のある形で学びを使う、③新しい状況につなげる、の三つの視
点から整理し、各視点に焦点化した単元設計に基づく公開授業を実施いたします。当日は、公開授業および研究協議を通し
て、概念的理解を志向した授業デザインのあり方について、参加者の皆様とともに考えを深めてまいりたいと存じます。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

公開授業

概念的理解を志向した授業デザインの実際を公開
します。知識の構造化から活用・転移へとつな
がる学びの姿やその可能性について考えます。

公開予定教科

国語・地歴公民・数学・理科・保健体育
外国語・デザイン・道徳

協議会

公開授業を踏まえ、各教科で
研究協議会を開催します。知
識の構造化から活用・転移へ
とつながる学びの実現に向け
て協議を行います。

ポスター発表

本校生徒が探究活動や国際教養の学
習成果をポスター形式で発表しま
す。調査・研究の成果や学びの過程
を紹介するとともに、来場者との対
話を通して学びを深めます。

SSH情報交換会

本校がSSH第Ⅲ期で目指す“Agents of
Change”の育成に向けた取り組みを紹介
するとともに、各校における実践上
の工夫、課題などについて情報交換し
ます。

講演会

石井英真 先生

京都大学 大学院
教育学研究科 教授

- ・本研究会は教育関係者のみを対象としています。
- ・2次案内・申し込み開始は10月初旬を予定しています。

11.21 土

9:00-17:00 (予定)

会場

東京学芸大学附属国際中等教育学校

〒178-0063 東京都練馬区東大泉 5-22-1

☎ 03-5905-1326 ✉ kenkyu@tguiss.jp

<https://www.iss.oizumi.u-gakugei.ac.jp>

